

事業優先順位		2	細事業：1次予防事業				整理番号		02					
目的		高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが送られ続けるようにすること。												
目標		一次予防事業を実施し、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが送られ続けるように支援する。												
事業実施主体		一部委託	事業開始年	平成25年度	根拠法令	介護保険法								
事業費・財源	財源内訳			平成25年度	平成24年度	比較		コスト情報・従事職員数 内訳 参考			平成25年度	平成24年度	比較	
		事業費（決算額）（千円）		2,760	0	2,760			総コスト（千円）		5,124			
		一般財源		730	0	730			事業費		2,760	0	2,760	
		国府支出金		1,145					人件費		2,364	0	2,364	
		地方債		0					公債費		0	0	0	
		支払基金交付金		885					一人あたり（円）		46			
				0					世帯あたり（円）		108			
				0					職員数（人）		0.31	0.00	0.31	
				0					再任用職員数（人）		0.00	0.00	0.00	
		今後の方向性		介護予防事業をきっかけに、自ら介護予防に取り組めるようにする。										
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	65歳以上の高齢者 約30,000人						
	A		A		B									

事業：高齢者介護予防事業

1. 高齢者介護予防事業

被保険者が要介護状態または要支援状態となることを予防するとともに要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができることを目指し、高齢者介護予防事業を行った。

細事業：1次予防事業

1. 1次予防介護予防教室

65歳以上の市民を対象に筋力向上・栄養改善・口腔機能向上のプログラムを併せた総合教室、もの忘れ予防教室、うつ予防教室を行い、住み慣れた地域で自立した生活が送れるように介護予防教室を保健センターと三日市市民ホールで開催した。

また、介護予防教室卒業生による自主グループの活動を支援するために、情報交換や運動指導などの交流会を行った。

< 1次予防介護予防教室 >

種 類	回数	参加実人数	参加延人数
総合教室（いきいき健康アップ教室）	12回コースを2教室	55	503
もの忘れ予防教室（脳げんき教室）	5回コースを2教室	36	153
うつ予防教室（こころリフレッシュ教室）	4回コースを2教室	37	130
自主グループ交流会	2回	56	56
すこやか体操教室	10回	116	290
65歳以上の歩き方教室	2回	43	43